

2022 派遣留学経験談

学部： 国際交流学部
学年： 3年(派遣留学時)
氏名： 水口萌海

[留学先の国、大学名、コース]

アメリカ合衆国、Cascadia College、English Foundation Course (Fall quarter)

[留学の目的]

語学修得

[留学を通して感じたこと、成長できたこと]

月～木曜日の 8:45～13:15 まで授業があり金～日曜日は休日でした。授業内容は reading、writing、listening の3つに分かれていました。授業の初め方は実践的なものが多く、日本ではノートや課題を提出する授業が多いけれどアメリカではグループワークやグループディスカッションを通して、自分で発言する積極性や授業に参加する意欲を重視していました。点数が悪くても先生に質問して改善点を学び、復習することで一気に点数が上げることもできました。現地で生活する上で1番困難に思ったことは語学でした。自分の言いたい事を英語で表す事が難しく単語から覚え授業終わりの放課後に勉強していました。覚える英単語を増やす事だけでも相手の会話を少しでも聞き取れたり、自分の知っている単語が増えました。英語の文法が完璧にできなくても知っている単語を組み合わせると伝わることもありました。アメリカ人は気さくで思いやりを持つ人が多く、聞き取る努力をしてくれたり目が合うと微笑み、私が困っている時に助けて頂くことも何度かありました。クラスメートやホストファミリーや担当の先生に支えて頂き3ヶ月頑張る事ができました。日本とアメリカの文化の違いでは、日本は安全で治安の良く住みやすい国と思いました。アメリカでは夕方の17時以降外に繁華街に行くと危険な様子でした。道路も汚く、日本では綺麗なお手洗いが多いいけれどアメリカの道路はゴミが散乱していてお手洗いも使える様子では無かったです。

[留学前に設定した目標で、達成できたこと]

行く前に比べると語学力が上がり、英語についての知識も増えました。母国とアメリカの文化の違いや環境の違いを学ぶことが出来ました。

[留学前の事前準備で、してよかったこと、役立ったこと]

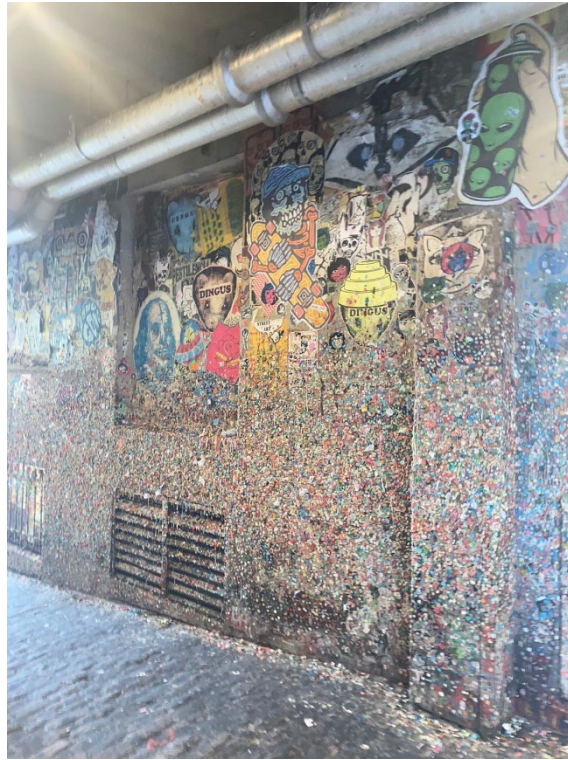
短期間留学ということで、荷物を最小限に持って行きましたが現地で服を貰えたり、食事にも困ることがなかったので良かったです。シアトルでは、日本からの観光客が多く日本食を取り扱うスーパーが多かったのでお米や日本食を現地で食べることができました。衣類では、日本より安く買えるブランド品や価格自体は高くありませんでした。その他、勉強面では単語帳や TOEIC 模試を持って行ったので時間が空いた時に勉強できて良かったです。

[留学前に、事前に準備しておけばよかったと思うこと]

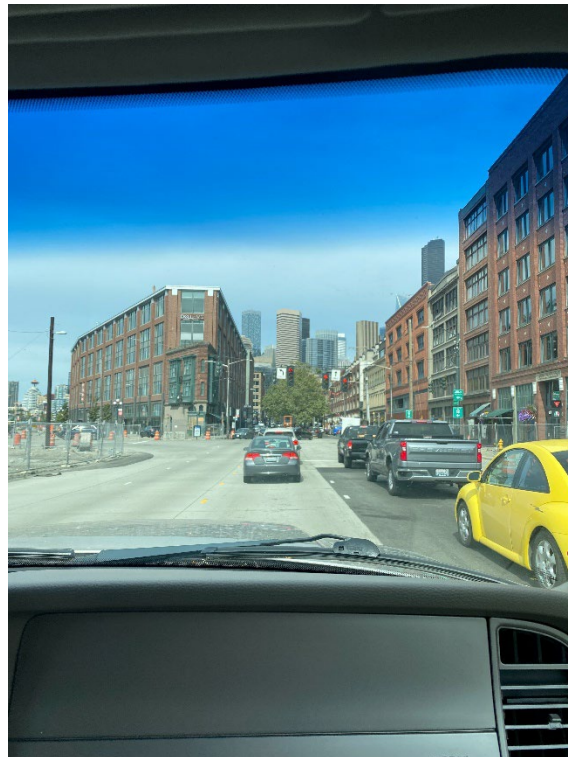
常備薬、化粧水や乳液は日本の方が優れているので多く持って行った方が良かったと思います。シアトルは日本より乾燥が凄かったので、肌がすぐに乾燥することがあり保湿系の美容液は必須と思いました。

[留学を考えている後輩へのメッセージ]

留学は自分が行きたいと強く思った時に行くことをお勧めします。多額な金額や精神的な辛さを伴いますが、行ける環境が整っているのであれば人生経験として良い経験になると思います。精神的な辛さに関しては、自分がどう乗り越えるか自分の考え次第で軽減させる事ができます。母国と他国の違いを学んで視野を大きく広げることができ、語学や環境の違いなど様々な困難を乗り越えて人として大きくなって帰ってくると思います。



(1) 写真はシアトルで有名な観光スポット<The Gum Wall(ガムの壁)>



(2) 現地について初めて見た景色(ダウンタウン)



(3) シアトルの景色 シアトルは乾燥していて、太陽と雲が近かったです。



(4) シアトルで11月から始まるクリスマスの飾りつけ